

2025年6月19日

トヨタモビリティ東京株式会社 公益財団法人 交通遺児等育成基金に寄付

トヨタモビリティ東京株式会社（社長 佐藤 康彦）は、6月11日（水）に公益財団法人 交通遺児等育成基金（小幡 政人会長）への寄付をおこなった。



【左：鎌野執行役員 右：菅野専務理事】

当社独自の寄付「メンテナンスチャリティー」は、車検・法定点検で車両が1台入庫するごとに3円を交通遺児等育成基金に寄付する取り組み。自動車販売に携わる会社の責務として「交通事故ゼロ」を目指し、交通安全の取り組みに注力するとともに、交通遺児の健やかな育成を願い、2002年より継続的に実施している。今回で通算23回目となる。

寄付は交通遺児等育成基金の事務所で執り行われ、交通遺児等育成基金からは菅野専務理事、当社からは鎌野執行役員が出席した。菅野専務理事は挨拶で、「20年以上にわたり長きにわたりご支援いただき大変感謝している。近年は、交通事故死者数は減少傾向であるが、物価の上昇で経済環境が厳しくなり、さらなる支援が必要となっている。今後ご協力いただきながら活動を継続していきたい」と述べた。

当社は引き続き交通遺児等育成基金への支援など、SDGs 目標達成に寄与する活動を積極的に推進していく。

トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp/>

取材のお問い合わせ：総務部 総務企画室 広報グループ

koho@toyota-mobi-tokyo.co.jp